

令和3年1月29日

保護者の皆様へ

吹田市立津雲台小学校
校長 瀬崎 浩美

学校教育診断結果 まとめ

吹く風が一段と身にしみるこのごろ、厳しい寒さが続いています。保護者の皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

この学校教育診断は、平成16年から毎年実施しており、保護者の皆様のご意見をいただきそして、子ども達の受け止めを探りながら、1年間の教育活動の効果を検証するとともに、課題を明らかにし、次の取り組みに活かそうとするものです。

令和2年11月に実施しました「学校教育診断」は、424名の方からご回答いただき、学校への期待の大きさを感じております。以下、集計結果をお知らせいたします。

【保護者用アンケート】

- ◎調査期間 令和2年11月24日（火）～11月30日（月）
- ◎調査対象 429（家庭数で配付）
- ◎サンプル数 424（回収率 98%）

保護者アンケートから

- 21項目中18項目で、90%以上の大変肯定的なご意見をいただきました。特に「子どもは授業が楽しくよくわかる」と言っている」「学校施設・設備の学習環境面についてほぼ満足している」の項目は、昨年度よりも肯定的なご意見が10%以上も増えています。今年度は、北と中央棟の1階トイレの改修工事や大規模工事によって、トイレや教室・校舎内がとてもきれいに明るくなりました。少しずつですが、教育環境面の整備が整ってきました。
- 「あゆみは子どもの学習や行動の様子についてわかりやすく伝わるように工夫されている」「学校は保護者が授業を参観する機会をよく設けている」の項目については、昨年度よりも肯定的なご意見が、5%程減っています。今年度より「あゆみ」の評価を新学習指導要領にのっとり、3つの観点で表記しています。また、各学年、学期ごとに評価項目と評価基準を保護者の方にお示ししています。これからもさらに保護者の方にわかりやすく伝わるよう工夫し努力していきたいと思います。

児童アンケートから

- すべての項目において、昨年度よりも肯定的な回答が多かったです。そのうち「授業は楽しい」「学校の中に相談できる大人がいる」「授業で意見を発表しやすい」「学校で使う道具や器具が壊れたとき直してくれる」など含め、9項目は、昨年度よりも肯定的な回答をした児童が、10%以上増えました。
- 「学校の中に相談できる大人がいる」の項目については、増えたとはいえ70%に満たない結果です。これからも子ども達が先生に相談したり、話ができる環境や関係を作り、授業中には質問しやすい、発表しやすいクラス作りをいっそう努めてまいります。また、いじめなどの未然防止につなげるためにも、教育相談員やSSWを活用し、子ども達が気軽にじっくりと相談

できる工夫をしていきたいと思えます。子ども達が楽しく登校し、学習に取り組んでいることは大変うれしいことです。これからも「学校が楽しい」「授業がわかる」喜びを伝えられるよう、なおいっそう働きかけを丁寧に行ってきました。

ご意見記述欄について

保護者用アンケートの『学校教育をよりよいものにするために、協力できること等』という記述欄では、ご意見、ご提言が多岐にわたり、学校だけで改善していけること、保護者の皆様のご協力を得て改善していけること、教育委員会への要望事項など様々ありました。

<主なものは下記の通りでした>

- ・今年コロナの影響で学校での子ども達の様子や先生の指導などについてわかりづらかった。
- ・コロナ禍における対応は、他市に比べ不十分。積極的に工夫・努力を。
- ・コロナだからといって行事がなくて残念。小規模でもやれるものはあったのではないか。
- ・ソーシャルディスタンスを意識した座席配置。参観の方法。
- ・出前授業など体験や行事を増やしてほしい。
- ・アンケート等諸々の書類は、ネットが良いと思う。
- ・緊急対応や防犯体制に対する不安。
- ・施設面での不満
 - トイレが汚い。特に2年棟。窓のサッシが古いなど、老朽化している校舎の不安。
 - 校舎が暗い。特別教室のエアコン
- ・PTA活動について、共働きの家庭も増えているので、効果的な活動を。

協力できること、たくさんの方が記述してくださいました

- 先生方の負担軽減…例、清掃・草刈り・トイレ清掃・ペンキ塗り・運動会の手伝いなど
- 出前授業など…例、英語補助・国際交流や障がい者理解などの講師の紹介など。
- 保護者向けの講座…例、カルチャー講座や生演奏を聴くなど

アンケートへのご協力ありがとうございました。今回、「先生たちは教育活動全般において子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている」の項目に対して、昨年度以上の肯定的なご意見をいただきました。これからも子ども達一人一人に真摯に向き合い、人権を尊重しながら指導に当たっていききたいと思えます。これらの意見をふまえ、今後の学校改善に向け取り組んでまいります。全てを一気に改善というわけにはまいりませんが、学校現場でできることは校内で議論を深め、よりよい方向に進むようにしたいと考えています。今年度たくさんの工事があり、全体の机移動や高学年の古江台中学校への登校など、子ども達にも不便な思いをさせていただきましたが、校舎内はずいぶんきれいに明るくなりました。さらに来年度は、いよいよ全部の特別教室にエアコンが入ります。そのため2年棟校舎の改修工事は再来年に伸びました。また、2学期末から、かねてより要望してまいりました2年棟のトイレの改修工事が始まりました。2年生は少し窮屈な思いをしますが、3月には新しいトイレになります。

これからも学校便りやホームページ等で、子ども達の様子や教育活動等について、発信していきます。今後ともご協力、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。